

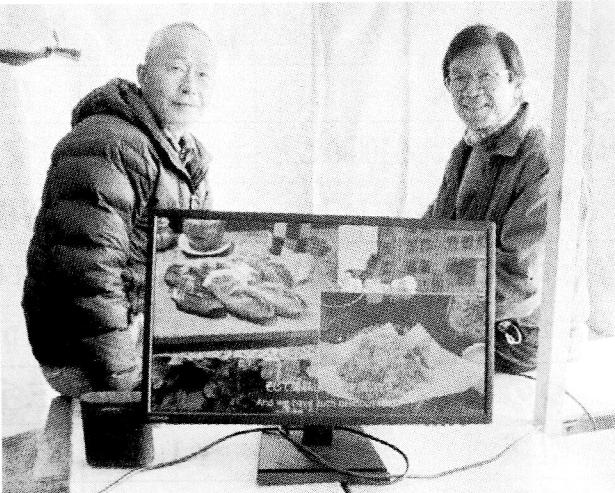
小田原の魅力 映像と歌で発信

南足柄市の春めき財団

南足柄市で生まれた早咲きの桜「春めき」を活用した視覚障害者の支援などに取り組む一般財団法人「春めき財団」（古屋富雄理事長、同市塚原）はこのほど、地域活性化や視覚障害者支援の取り組みとして、県西部の景

勝地などの映像やオリジナルソングで構成する動画の第2弾を制作した。今回のテーマは「小田原市。古屋理事長は、小田原の良さを多くの人に知つてもらえば、と話している。同財団では昨年、国内外だけでなく海外の人

が、小田原の魅力を詰め込んだという動画をPRする古屋理事長（右）、撮影などを担当した中島さん



小田原魅力を詰め込んだという動画をPRする古屋理事長（右）、撮影などを担当した中島さん

歌詞では、小田原の自然や歴史、風土などを飾らない言葉で伝え

ている。

映像は歌詞や古屋理

事長のイメージを元

に、同財団の動画撮影

などに協力する中島芳男さん（65）＝小田原市＝が担当。これまで

撮影した動画に新たに

映像では、ドローンで空撮した市内の風景

を含め3部作を予定して

いるといふ。

映像では、ドローン

で空撮

した市内の風景

を含め3部作を予定して

いるといふ。

完成した動画は先月から、動画配信サイトYouTubeの同財団公式チャンネル（<https://www.youtube.com/channel/UCAKfzvhi3AgIqlqJbgs7sQ>）で公開中。時間は約15分。

古屋理事長は「小田原は住みやすく、自然も豊富で食べ物もおいしい。歴史や文化もあり、いろいろな魅力がある。動画を通じ多く

の人に知つてもらえたれば」などと語った。小田原をテーマとした

動画は今回のもと合わせて3部作を予定して

の第2弾。古屋理事長（69）は自身が住む南足柄市や箱根町と隣接する小田原市の魅力を多くの人に伝えたいと考え、今回の動画のテーマを選んだ。

動画のタイトルは「小田原ってさ」。タイトルと同名の歌を古屋理事長が作詞・作曲。歌唱はミュージシャンの平野融さん、編曲は平野さんと雨宮悦子さん。

（69）は自身が住む南足柄市や箱根町と隣接する小田原市の魅力を多くの人に伝えたいと考え、今回の動画のテーマを選んだ。

動画の歌詞では、小田原の自然や歴史、風土などを飾らない言葉で伝え

る。古屋理事長は「小田原は住みやすく、自然も豊富で食べ物もおいしい。歴史や文化もあり、いろいろな魅力がある。動画を通じ多く

の人に知つてもらえたれば」などと語った。小田原をテーマとした

動画は今回のもと合わせて3部作を予定して